

オンラインでだれもが気軽にポイント運用！

株など100銘柄を楽しめる「StockPoint for CONNECT」サービス提供開始について

株価等金融商品連動型ポイント運用サービスを提供する STOCK POINT 株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：土屋清美、以下「当社」）は、大和証券グループのデジタル・ネイティブ世代に向けた金融サービスを提供する株式会社 CONNECT（本社：東京都中央区、代表取締役：大槻 竜児、以下「CONNECT」）と業務提携し、新たなポイント運用サービス「StockPoint for CONNECT」を提供開始することとなりました。サービス開始は2020年7月1日を予定しており、当社はCONNECTに対しては本サービスの基盤となるポイント運用プラットフォームを通じたマーケティング活動の支援、そして会員となるデジタルネイティブ世代へは、ポイント運用を入り口とした証券取引を楽しむイベント、例えば配当や株主優待など様々な疑似株主体験機会の提供等を行ってまいります。

また、この度の提携に伴い、現在、株式会社ロイヤリティ・マーケティング（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：長谷川 剛、以下「LM」）とともに提供している「Ponta ポイント運用」は、「StockPoint for CONNECT」へ移行し、Ponta ポイントからの流入では手数料ゼロ、Ponta ポイントへの交換では手数料1%と、今までに比べて手数料は低く設定し、銘柄数も一挙に100銘柄超とします。

さらに、株式会社ドットマネー（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：鈴木英 以下：ドットマネー）とはドットマネーからの流入が出来るようになり、よりポイント運用を簡単気軽にできるようになります。

また、株式会社クレディセゾン（本社：東京都豊島区、代表取締役（兼）社長執行役員 C00：山下昌宏、以下クレディセゾン）の永久不滅ポイントとの連携も予定しています。



■「StockPoint for CONNECT」について

「StockPoint for CONNECT」は、提携ポイントパートナー^{※1}の利用者が保有するポイントを実在企業の株価に連動させる形で、疑似運用することができるサービスです。ポイントを「ふやして」、「つかう」だけでなく、「ふやした」ポイントを実際の株式へと交換できるサービス^{※2}を提供いたします。

【StockPoint for CONNECT の特徴】

- 約 100 銘柄から選べる株式の株価に応じてポイントの残高が日々変動します
- 証券口座開設の必要がなく、提携ポイントパートナー企業のポイントをお持ちの会員の方ならどなたでもご利用いただけます
- 少額のポイントから投資・運用でき、運用中の銘柄をいつでも選び直すことができるため、投資初心者の方でも安心してポイント投資・運用をお楽しみいただけます
- 運用したポイントは、元の提携ポイントに戻して利用できるほか、1 株単位で実際の株式として交換^{※2}することができます

現在提供中の「Ponta ポイント運用」は、本サービスの開始に伴い「StockPoint for CONNECT」にサービス移行いたします。サービス移行により、約 100 に増える株式銘柄や実際の株式へ手数料無料^{※3}で交換できるようになるなど、さらにリアルな投資体験をお楽しみいただけます。具体的な移行スケジュール等は、各サービスサイトや利用者向けのメール等でご案内する予定です。

※1：「StockPoint for CONNECT」と連携可能な提携ポイントパートナーは順次拡大する予定です。

※2：ストックポイントを実際の株式に交換するには、所定の証券会社の口座開設が必要となります。CONNECTの証券口座をお持ちの方は「StockPoint for CONNECT」から簡単に株式交換ができるようになります。CONNECTは「StockPoint for CONNECT」のサービス開始と併せて、会員の皆様に口座開設いただけるよう準備中です。なお、StockPoint オリジナルサービスで運用したポイントを実際の株式に交換するには、SBI証券およびみずほ証券の口座開設が必要となります。

※3：各ポイント連携先ごとに異なる場合があります。詳しくは各サービスサイト等でご確認ください。

■ブロックチェーンを基盤にデータ活用も可能、国内唯一のポイント運用プラットフォーム

当社は、2017年12月に国内初となる株価連動型ポイント運用サービスを開始し、取り扱い銘柄の拡充やキャンペーン、様々なポイント事業者との提携を進め、サービスのユーザビリティの向上に努めてまいりました。現在の取り扱い銘柄は190種類を超えており、サービスを通じてポイント運用を楽しむユーザーは約12万人、預かりポイント残高は約1億ポイントを超えるまでに拡大してきています。このような中、ポイントのまま金融商品による運用体験ができる「ポイント運用サービス」をより多くの方にご利用いただけるように、ポイント運用基盤を汎用性のあるサービス提供プラットフォームに改良し、クラウド上でのAPI接続を通してサービス利用できる本プラットフォームを開発しました。

本プラットフォームは、AWSクラウド上でブロックチェーンを使っており、外部から流入あるいは新規発行されたポイントは、それぞれポイント流入元毎に分別管理されています。また、流入・発行されたポイントの使い道や外部への流出・ポイント交換なども、サービス毎に設定することが出来ます。従って、本プラットフォーム上で、複数のポイント運用サービス上でポイントを共有したり、様々なポイントサービス間でのポイント連携や交換も、任意に実施できるようになります。

また、ブロックチェーンに記録されるポイントの異動についての詳細な履歴情報から、利用者の

消費行動やポイント運用行動を把握することが可能になり、これらのデータは、本プラットフォーム接続の企業にも、本プラットフォーム接続サービスのひとつとして提供していく予定です。



参考：STOCK POINT、国内初「ポイント運用プラットフォーム」を提供開始
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000030.000023540.html>

■STOCK POINT 代表取締役 土屋清美コメント

7月よりスタートする「StockPoint for CONNECT」では、当社のポイント運用プラットフォーム上で、今までの金融・証券に対するイメージとは全く違う、新しい体験価値を提供するサービスを創り出すことができました。いままでハードルの高かった「投資」や「資産運用」への一歩を踏み出すきっかけ作りとして、また、「ポイント運用」を通じて企業と消費者の新しい関係を育てていけるよう、今後もさらなるサービスの改善に努めて参ります。

■会社情報

社名：STOCK POINT 株式会社
所在地：〒100-0011 東京都千代田区内幸町 1-1-7 日比谷 U-1 ビル 12F
代表取締役：土屋清美
設立日：2016年9月12日
URL：<https://www.stockpoint.co.jp/company/>

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

STOCK POINT 株式会社 広報担当
E-Mail：pr@stockpoint.co.jp